

防災備蓄倉庫等整備工事について（池田市）

◆経緯

防災備蓄物資の保管・管理及び救援物資受入の円滑化を図るため、本市の拠点となる防災備蓄倉庫を旧細河小学校に整備するとともに、避難所である屋内運動場のトイレを改修するもの。

◆内容

主な工事内容

- ・既存施設解体 : 旧細河小学校の校舎(一部を除く)の解体
- ・防災備蓄倉庫建築 : 1階:備蓄倉庫(約500㎡) 2階:事務所・会議室・トイレ(約200㎡)
- ・トイレ改修 : 旧細河小学校屋内運動場(指定避難所)にあるトイレを改修
- ・完成 : 令和2年3月31日

◆効果

旧細河小学校の敷地は国道423号線に面しており、また国道173号線との分岐に近く、阪神高速池田線の木部出口の側にあり、さらには新名神高速道路の箕面インターチェンジからも5.5キロとなっているなど交通アクセスが優れています。

既存のグラウンドを活用することでトラックの待機場所を確保でき、スムーズな受援と荷捌きが期待できる。

